

乗務員への指導・監督の記録

実施月日	令和 4 年 2 月 17 日
時 間	9 時 10 分 ~ 12 時 00 分
場 所	北上本店 営業所

非公開

非公開

【一般的な指導事項】

- ① 事業用自動車を運転する心構え
- ② 事業用自動車の運行の安全及び旅客の安全を確保するために遵守すべき基本的事項
- ③ 事業用自動車の構造上の特性
- ④ 乗車中（運行中）の旅客の安全を確保（シートベルトの着用等）するために留意すべき事項
- ⑤ 旅客が乗降するときの安全を確保するために留意すべき事項
- ⑥ 主として運行する経路若しくは、経路又は営業区域における道路及び交通の状況
- ⑦ 危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法
- ⑧ 運転者の運転適性に応じた安全運転の指導
- ⑨ 交通事故に関わる運転者の生理的（睡眠不足等）及び心理的要因並びにこれらへの対処方法
- ⑩ 健康管理の重要性
- ⑪ 安全性の向上を図るための装置を備える事業用自動車の適切な運転方法
- ⑫ ヒヤリット体験の報告やや運転にかかる苦情の申し出、又は事故が発生した場合には当該運転者に対してドライブレコーダーにより必要な指導を行う
- ⑬ ⑫のドライブレコーダーの記録を活用したヒヤリット体験を共有する
- ⑭ 非常信号用具、非常口、消火器の取り扱いの指導

指導・教育の内容

安全性の向上を図るための装置を備える事業用自動車の適切な運転方法
運転支援装置の役割と機能を理解させよう
事故事例

衝突防止警報装置が作動せずに追突し運転者が死亡

ポイント 1 運転支援装置を過信し、ポイント 2 装置の正しい使い方を理解させた。

1. 運転支援装置の機能を理解して安全運転に活かそう

キーワード 1. 装置の機能を理解して、2. 軽視し事故 3. 機能を正しく理解

2. 完全な自動ブレーキと勘違いし、ブレーキ操作を確実に行おう

キーワード 1. 衝突被害軽減ブレーキ 2. 過信して追突事故 3. 自動ブレーキと勘違いしない

3. クルーズコントロールに専心してわき見などしなす

キーワード 1. クルーズコントロール 2. わき見運転をしがちな 3. 前車の動きを注視

※ 2月の重点管理

1. オミクロン株への対応について

2. 冬道走行に潜む危険を回避するための安全走行の基本について

非公開

※この教育記録は営業所で3年間保存すること。

